

↑ 2025 年 6 月 23 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

GMO インターネットグループ、 公式サイトでプレスリリースを約 120 言語に自動翻訳する機能を実装 ～誰でも各言語で閲覧可能に～

「すべての人にインターネット」をコーポレートキャッチに、インターネットインフラ、インターネットセキュリティ、インターネット広告・メディア、インターネット金融、暗号資産の各事業を展開する GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷正寿）は、公式サイトに掲載されているプレスリリースを、AI 技術を活用して約 120 言語に自動翻訳する機能を新たに実装しました。この機能により、ユーザーは「言語を選択」ボタンをクリックするだけで、公式サイト上のプレスリリースを各言語で閲覧できます。これまで英語対応に限られていた情報発信を、より多くの皆様へ届けることが可能となりました。



※イメージ

【社会的背景・目的】

近年、情報発信の多様化・グローバル化が進み、より多くの国や地域の方々にタイムリーな情報提供を行うことが企業の重要な責務となっています。当社は「AI で未来を創る NO.1 企業グループへ」をスローガンに掲げ、AI の積極活用を推進しています。今回の多言語自動翻訳機能も、その一環として自社開発しました。

【利用上のご注意】

なお、この機能は、参照のみを目的として、日本語の原本から AI で翻訳するものです。翻訳書類と日本語の原本の間に何らかの齟齬がある場合は、日本語の原本が優先されます。

【GMO インターネットグループについて】

GMO インターネットグループは、ドメインから決済までビジネスの基盤となるサービスをご提供するインターネットインフラ事業を軸に、インターネットセキュリティ、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。

また、「AI で未来を創る No. 1 企業グループへ」を掲げ、グループ全パートナーを挙げて生成 AI を活用することで、① 時間とコストの節約、② 既存サービスの質向上、③ AI 産業への新サービス提供を進めています。（※1）

■年間約 10 億円の「GMO AI ブースト支援金」を開始^(※2)

GMO インターネットグループでは、2025 年 3 月時点で、業務における AI 活用率は 90%^(※3) を突破しています。次のステップとして、パートナー（従業員）ひとり月 1 万円、合計年間約 10 億円の「GMO AI ブースト支援金」制度を 2025 年 5 月から開始しました。

これは、パートナーの「AI を使いこなせる人財」への成長を支援すべく、コストや手間を導入ハードルとして感じることなく積極的に AI ツールを導入・活用できる環境を整えることで、自律的な AI 利活用とスキルの向上を支援することを目的としています。

(※1) 参考 URL 「AI で未来を創る No.1 企業グループ」実現への取り組み (<https://www.gmo.jp/ai-history/>)

(※2) 2025 年 5 月 19 日 プレスリリース (<https://www.gmo.jp/news/article/9513/>)

(※3) 2025 年 3 月 28 日 定点調査 (<https://www.gmo.jp/news/article/9455/>)

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 新野

TEL : 03-5456-2695

問い合わせフォーム : <https://www.group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】(URL : <https://www.group.gmo/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2025 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.